

○ '13～ CBR600RR 取付け説明書 ○

■ タンクカバーの装着

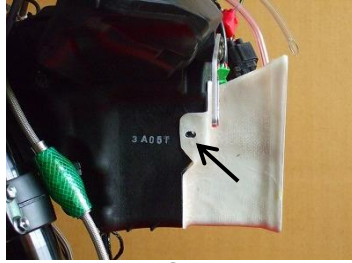
- 1) 写真①の矢印①は、ノーマルタンクカバーより、ゴムグロメット、カラーを移植して、両サイド前後は、ノーマルボルトにて固定します。

■ ダクトジョイント、バンクアングルセンサーステーの装着

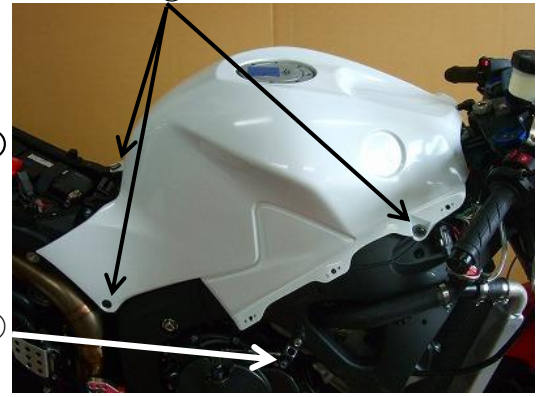
- 1) エアダクトの突起(写真② 矢印部)をカットし、付属のダクトジョイントを写真③の様に当てがい、ジョイントの穴に合わせて車体側ダクトに穴加工し、付属のトラスビス(M5X15)、M5ワッシャー、Uナットにて固定します。
- 2) 写真④ 矢印部に付属のクリップナットM4X2、M5X1を差し込み、付属のトラスビス(M4X12)、(M5X15)にて写真の様にステーを固定します。センサーをノーマルビス、付属のM4Uナットにて取り付けます。



②

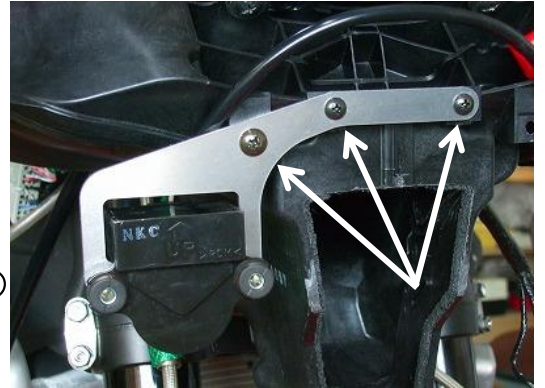


③



①

②

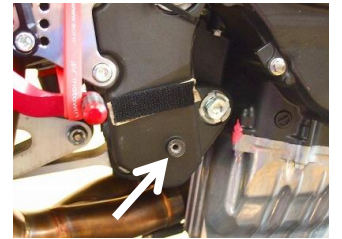


④

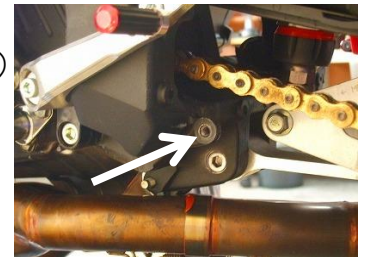
■ フルカウルの装着

- 1) フレーム両サイドのステー(写真①の矢印②)のノーマルゴムウエルナットを外し、付属のM5ウエルナット(カラー付き)を挿入します。
- 2) アッパーカウルをダクトジョイントに挿入しながら入れ込み、両サイドは付属のボタンボルト(M5X20)とステンワッシャーにて、アッパーステー部は、付属のボタンボルト(M6×15)とステンワッシャーにて固定します。
(チャンバーボディー両サイドの突起がカウルに干渉する場合はカットしてください)
- 3) タンクカバーに付属のボタンファスナー、ナイロンワッシャーにて固定します。
- 4) アンダーカウルを付属のDリングファスナー、ナイロンワッシャーにて取り付け、後部R/Lは、それぞれ写真⑤、⑥ 矢印部に付属のボタンボルト(M6X15)、ステンワッシャーにて固定します。

⑤
(R)



⑥
(L)



(お願い) アンダーカウルのマフラーと接近している部分には、必ず断熱材を貼ってください。(断熱材は、お客様でご用意ください。)

(注意) このカウルは、キットラジエーター対応です。
ラジエーターを変更している場合は、カットが必要になる場合があります。
アンダーカウルは全てのマフラーに対応している訳ではありません。
マフラーの種類によっては、カット、その他加工が必要になる場合があります。

⑦



■ シートカウルの装着

- 1) シートレール最後部に、ステーを付属のフランジボルト(M8×65)とUナットにて仮留めします。(写真⑦)
(注) ノーマルボルトは外してください。
- 2) シートカウルを取り付け、写真⑧ 矢印①は、付属のトラスビス(M6×20)と大ワッシャー、矢印②はボタンボルト(M6×15)とステンワッシャーにて固定します。
- 3) 先ほどのステーを、ラバーの当たりを調整した後、本締めします。

⑧

